

記入の手引き

2022 年度 助成プログラム A「食育活動」

助成金交付申請書

年 月 日

申請団体情報

団 体 の 名 称	(フリガナ)			
所 在 地	(〒 -)			
	(電話番号)			
代 表 者 の 職 名 ・ 氏 名	職名	氏名	捺印	
		(フリガナ)	⑩	
連 絡 責 任 者 の 職 名 ・ 氏 名	職名	氏名		<div style="border: 1px solid blue; padding: 5px;"> <p>捺印のある書面は、その印影が確認できる写しファイル・画像等のメール添付で構いません。</p> </div>
		(フリガナ)		
	電話番号			
	E-mail			
(団体の目的)				
(団体の活動内容)				
活動年数		年間活動頻度	のべ参加人数	
連携団体		ホームページURL		
直近の活動実績 (3 件まで)				
助成や受賞の実績				
運 営 母 体 情 報	運営母体の名称			
	代表者名			
	所在地	(〒	※上記団体と同じであれば記入は不要です。	
	電話番号			

※記入欄の大きさは調整いただけますが、ページ数を変更しないでください。

事業計画書

下記のとおり貴財団の助成を申請します。

記

助成申請事業名		
助成事業の概要	助成を申請する事業の目的と内容を簡潔にご記入ください。	
事業活動エリア	事業を行うエリアが団体の所在地と異なる場合は、活動エリアを記入ください	
自己資金以外に助成金が必要な理由	事業を行う事の必要性ではなく、助成金の必要な理由を記入ください。	
助成金申請額	万円単位で申請額をご記入ください。	他の助成金申請の有無
	万円	有 : 無
(他の助成「有」の場合は、その助成事業名称を記載ください)		

助成事業の使用に関する計画

(1) 助成事業の目的 (助成事業によって実現したいこと)

(1) について

今回助成を申請する事業の実施により見込まれる効果、めざすところを記入してください。

(2) 助成事業の内容

(今回助成を申請する事業内容を具体的に記入してください)

(2) 以降について

選考基準①～⑥を考慮し、できるだけ詳細に記入してください。

- ① 適合性 財団の助成目的に合った活動であること。
- ② 独自性 手法に独自性があり、自らの意思が反映されていること。
- ③ 実現性 活動計画が実現可能で、収支計画が適切であり、着実に実施する体制が整っていること。
- ④ 継続性 自立した運営をめざし、活動の継続が期待できること。
- ⑤ 社会性 市民や地域社会に理解され、発展が期待できること。
- ⑥ 新型コロナウイルス感染対策 (3 密回避等) がなされていること

※記入欄の大きさは調整いただけますが、ページ数は変更しないください。

「第4次食育推進基本計画」（農林水産省）等も参考に記入ください
<https://www.maff.go.jp/j/syokuiku/attach/pdf/kannrennnhou-24.pdf>

(4) 助成の成果の公表方法

(4) について

助成が決まった場合は、事業の成果を、参加者および関係者、社会に公表していただきます。

予定している公表の方法（SNS・広報物など）を具体的にご記入ください。

過去に SNS・広報物などの公表の実績があれば、URL の記載や添付書類にてご紹介ください。

（５）新型コロナウイルス感染防止対策

添付資料 チェックシート	資料内容	※添付資料に○をご記入ください⇒	チェック
	1. 定款		
	2. 役員名簿、法人は全部事項証明書（直近のものの写しで可）		
	3. 前年度の収支決算書		
	4. 本年度の収支予算書		
	5. 貸借対照表（法人以外は財産目録で可）		
	6. 事業案内書（パンフレット等）		
	7. 助成事業の予算書	※記入欄の大きさは調整いただけますが、ページ数を変更しないでください	